



3月・4月の開室予定

日	月	火	水	木	金	土
7	8 学年末試験	9	10 自宅学習日	11 総合学習・模試	12 送別会(5・6年)	13 答案返却日
14	15 家庭研修	16 家庭研修	17 卒業式予行	18 卒業式	19 入学式	20 春分の日
21	22 家庭研修	23 修業式	24 春期講習	25	26	27
28	29	30	31	4/1	2	3
4	5	6	7	8	9 入学式	10 始業式



……終日閉室



……8:00~16:00

春休みは春期講習期間のみ開室しています。
それ以外は、新年度準備のため閉室となります。



3/13(土・答案返却日)から春休み貸出！ 返却日は4/10(土・始業式)です！

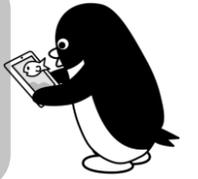
冊数は引き続き無制限！！

春休みは開室日が少ないです。早めどうぞ！

電子図書館、使っていますか？

電子図書館がスタートして2ヶ月が経ちました。一度はログインしてみましたか？
「あ、そうそう忘れていたよ！」「あとでやろうと思っていたよ」というそのあなた！
思い出した今がチャンス！ぜひログインしてみてください。

<https://www.d-library.jp/shinajo/g0101/top/>



東日本大震災から10年

今年は東日本大震災から10年です。小説にも震災のことや震災後の世界のことが描かれるようになりました。図書室にあるものから一部ピックアップします。

[913/イ]『想像ラジオ』いとうせいこう:著/河出書房新社

[913/又]『影裏』沼田真佑:著/文藝春秋

[913/モ]『漁師の愛人』森絵都:著/文藝春秋

[文庫 913/ツ/1,2]『東京會館とわたし』上・下 辻村深月:著/文藝春秋

[文庫 913/モ]『祈りの証明 3.11の奇跡』森村誠一:著/KADOKAWA

図書委員会広報班より

『わたしの幸せな結婚』顎木あくみ:著/KADOKAWA

NO IMAGE

名家に生まれた美世は、実母が早くに亡くなり、義母と義母妹に虐げられて育ちました。嫁入りを命じられたと思えば、相手は冷酷無慈悲と噂の若き軍人、清霞。初対面で辛く当たられたけれど、少しずつ2人は心を通わせていきます。

『青くて痛くて脆い』住野よる:著/KADOKAWA

NO IMAGE

人に不用意に近づきすぎないことを信条にしていた大学1年生の田端楓は春、秋好寿乃に出会う。彼女の理想と情熱にふれて、2人は秘密結社「モアイ」を作ります。しかしそれから3年、あのころの秋好はもういません。その3年間の間に何があったのか……。傷つくことの痛みと青春の残酷さを描いた住野よるさんの代表作です。

幸せや友情とは何か、考えさせられる2冊です。ぜひ読んでみてください。